

県南地域づくりキャンパス事業「日和佐の魅力発見！プロジェクト 2022」報告

徳島大学 教養教育院 Gehrtz-三隅友子

経緯：

本事業は 2018 年度から、特にコロナ禍によって 2020 年度より状況を鑑みて予定を変更しながら現在に至っている。2022 年の今年度は、前期はオンラインによる学習と発表、そして後期からは、美波町にてのフィールドワーク（参加人数、や宿泊不可等の制限つきながら）が実施できた。さらに、参加対象をこれまでの学生（留学生と日本人学生）から、オンラインによる本学の公開講座「デジタルファシリテーション入門・田原真人講師」受講生（一般社会人）へも広げ、新たな共創の学びの場への手がかりを得られた。

内容 (1) テーマ：美波町の魅力を学び発信するー新たな地域づくりへー

(2) 目標：美波町を、深く多面的に学び、自らの故郷との比較を通して、将来の地域（各自）の担い手として、自らの存在や役割を考える。

概要：事業の流れ（実施内容）

- ①徳島大学と美波町の打ち合わせ＝事業への取組（予算等も含め）の確認
- ②とくしま異文化キャラバン隊（本学学生による地域活性化の支援をするグループ）の結成：
留学生（「日本事情Ⅰ及びⅢ」：三隅友子担当）・日本人学生（「異文化交流から学ぶグローバル化」「異文化交流体験から何を学ぶのか」：齊藤隆仁担当）の受講者及び希望者（学外を含む）（注：同じ学生が前期と後期を重複履修しているがほぼ入れ替わっている）
- ③美波町についての学習

<前期>

2022 年 6－9 月 「美波町を知る」ための講義

1	生駒佳也	地誌・歴史・伝統文化<祭り> 徳島県立高校教諭	対面
2	岸美津男他	広角レンズを使った動画による町案内体験 観光ガイドボランティア日和佐	オンライン
3	徳永聖二	観光協会の取組 美波町観光協会（かめたろうさん）	オンライン
4	田中宇輝	ウミガメと日和佐 日和佐うみがめ博物館カレッタ	オンライン
5	宮崎香帆	あわえとサテライトオフィス （株）あわえ（+遊亀聖悟）	オンライン
○	映画	「波乗りオフィスへようこそ」視聴	対面
	7月20日	「私の考える美波町まちづくりの提案」発表会 録画	オンライン
●	9月26日	フィールドワークの実施 留学生（台湾）3名	

<後期>

2022 年 10 月-12 月 「地域活性化」をテーマとした講義（学生は対面にて実施）

6	生駒佳也	地誌・歴史・伝統文化〈祭り〉 徳島県立高校教諭	対面
●	10月29-30日	フィールドワーク 町内でのミニ講義と討議 公開講座受講生（14名）と留学生（8名）	
○		フィールドワーク報告会 留学生から日本人学生へ	対面
7	徳永聖二	観光協会の課題 美波町観光協会（かめたろうさん）	オンライン
8	遊亀聖悟	新たな働く場所つくりとオフィス誘致（株）あわせ・町議	オンライン
○	映画	「波乗りオフィスへようこそ」視聴	
9	井若和久	防災を通じたまちづくり 徳島大学研究員	オンライン
●	12月18日	フィールドワーク グループに分かれて調査（20名参加）	
	1月25日	報告会① 日本人学生 →最終レポート作成へ	対面
	2月1日	報告会② 留学生8名による「日本人への提言」	

考察：当初の計画した事業効果を検証する。

①**大学生がオンラインで美波町を学ぶ際に三つのリソースを活用し、確認さらなる提案を試みる。**

観光や移住の情報が適切に伝わるかどうかの提案もする。

社会的リソース：役場、薬王寺、うみがめ博物館カレッタ、日和佐八幡神社、道の駅、観光協会等

物的リソース：美波町の動画、観光や移住推奨のパンフレットや資料、映画「波乗りオフィスへようこそ」

人的リソース：講義担当者及びフィールドワーク支援者（美波町の活性化を担う人財）

→今年度は、コロナ感染症の状況をうかがいつつ、9月に留学生（少人数）によるフィールドワークが実施できた。後期は前期の学びを継続し、10月に社会人学生の参加を含めて留学生との対話が実現し、さらに12月には本来の日帰りフィールドワークが実施できた。あらためて、実際のものを見て触れて、また人財と顔を見ながらやり取りをすることの大切さを確認した。

②**オンラインで美波町の魅力を学び、個人の学びを通して参加者が協力し提言を創出し、さらに多くの人や地域に発信することを試みる。**

徳島大学の学生（前後期合わせて日本人68名、留学生のべ18名）が、講義（オンライン及び対面）や資料（パンフレット、地図などの冊子、ホームページ、映画）から学んだこと、さらに後期はフィールドワークによる発見を加えて、グループワークによる対話の学びを進めた。最終課題のお披露目を発表会として授業最終日に実施した。



<最終課題>

前期：各自の考える「まちづくりの提案：美波町活性化のためのアイデア」

7月20日県南地域づくりキャンパス事業発表会動画

：<https://youtu.be/o2JQ3pLL1oI>

後期：授業内で学んだ題材の一つを選び、「異文化理解、国際交流のために自らが大学生生活で何をしたらよいのかという**自分への提案**」発表を聞き共有した後レポートにして提出、留学生は本講義及び留学生生活を通して「**日本人への提言**（こうしたら日本はもっとよくなる、多文化共生が進むだろうという提案）」スピーチとして原稿作成発表

2月1日留学生による「日本人への提言」発表会動画

: <https://youtu.be/kA1uKL8aksk>

③上記の内容をオンラインで地域を学ぶパイロットスタディとして発信する。



2021年度は本事業の経緯を動画にし、学びの過程としても記録して配信した。今年度（2022）はあらたに、徳島大学人と地域共創センターの「デジタルファシリテーション入門講座」と連携し、オンラインで開かれた講座の「参加型地域社会を創る」のケーススタディの場として、一般受講生（49名）のフィールドワーク（参加者15名）参加が実現した。



2023年度以降も徳島大学（日本人学生と留学生）の学びの場として美波町を設定し、発展的に継続する本事業を展開する予定である。

実施にあたって、県南地域づくりキャンパス事業として助成を受けられたことを深く感謝いたします。

参考資料：動画

- 1) とくしま異文化キャラバン隊 HIWASA-rediscovery 2015
<https://www.youtube.com/watch?v=GzR092a5-BU>
- 2) 美波町日和佐地区 県南地域づくりキャンパス事業 2020
「とくしま異文化キャラバン隊 つなぐー過去から未来へ」
<https://youtu.be/FTHouOPAgJM>（長編）2020
<https://youtu.be/rDvySKS80Cc>（短編）2020
- 3) 美波町 地域づくりキャンパス事業 2021 総集編
<https://youtu.be/v-urnOfsLss> 2021